

学校訪問

東久留米立図書館 編

実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 市立小学校 1年生 (全学級)
2	実施時期 : 4月～12月(学校の1～2学期中)
3	概要 : 図書館の児童担当職員が、小学1年生の各クラスを訪問し、本の紹介と図書館のPRをする。
4	<p>内容</p> <p>① 最寄りの小学校の1年生の各クラスに図書館職員が出向き、1時間の授業枠の中で図書館利用の説明をする。</p> <p>② 図書館作成のブックリストとリストに掲載の本を持参し、ブックトークと読み聞かせをする。</p> <p>③ パネルシアター・ストーリーテリング・紙芝居などの、おはなし会を実施する。</p> <p>④ ブックリストに簡単なクイズがあり、学校訪問の後、クイズの答えを書いて図書館に来てくれるようにしてある。リストの本を読破すると、読書王として表彰している。持参した本は各クラスに1年生の間団体貸出をし、学級文庫として利用してもらう。</p> <div data-bbox="264 1285 624 1536" data-label="Image"> </div> <p>←全1年生に配布する、ブックリスト</p>
5	<p>参加者の反応</p> <p>十年以上続くもので、学校側からも快く受け入れられている。</p> <p>学校訪問終了後には、リストの本を読み、読書王のスタンプをもらいに来る1年生が多数いる。</p>
6	<p>連携した諸機関</p> <p>市立小学校</p>